



先端ビジネスロー国際卓越大学院プログラム 博士論文報告会

2024年度 博士課程・先端ビジネスロー国際卓越大学院プログラム修了生による、
博士論文報告会を開催いたします。

2025年5月1日（木）16:50～18:35

（※本報告会は2名の博士課程修了者による発表を予定しております。）



M&A 契約における「表明保証」の研究 —「表明責任」とは何か—

講演概要：英米から輸入した「表明保証」という甚だ「謎」な日本語は、今ではすっかり実務に定着し、M&A 契約では代金額と双璧をなす重要な条項となりました。その意義については議論が一巡し、通説的な理解が確立されています。しかし、近時の裁判例には、この理解から説明できないものが多くみられ、何らかの考慮要素が欠如していると思われる。本講演では、母法英米法に基づいて「表明」と「保証」を分けて考え、英米式の契約において何が企図されていたのかを検討します。その際、米国法の「保証」への誤解と「表明」責任への理解の欠落があったことを指摘します。



発表者：吉岡 正嗣さん

1995年東京大学法学部卒業、2004年ハーバードロースクール修了（LL.M.）、2005年オックスフォード大学大学院修了（M.St.）。1995年通商産業省入省後、総理大臣秘書官補、内閣官房参事官等を歴任。司法試験合格。
2019年東京大学大学院法学政治学研究科総合法政専攻入学（商法専攻）。
現在、先端ビジネスロー特別研究員。学部生時代に平井宜雄教授の『債権総論』の詐害行為取消権に関する記述を読んだ際の衝撃が忘れられず、人生で一度は自分でも何かに取り組みたいと思っていました。

開催方式：当日はハイブリッド形式で開催します。参加資格は不問です。

会場▶東京大学本郷キャンパス内

オンライン▶Zoom ウェビナー（webシステム）を利用

参加ご希望の方は、**4月30日（水）正午まで**に、右下のQRコードもしくは
<https://forms.gle/QxRQysMCF9wjxcpA6> からお申し込みください。



会場・ZoomのURL等ご案内は、参加登録後、
ご登録いただいたメールアドレスにお送りいたします。

問い合わせ先： 東京大学大学院法学政治学研究科
先端ビジネスロー国際卓越大学院プログラム事務局
<https://ablp.j.u-tokyo.ac.jp/event.html>
ablp@j.u-tokyo.ac.jp

